

乾燥野菜を食害するノシメマダラメイガ －切り干し大根での発育と産卵選好性－

成果の特徴

- 切り干し大根でノシメマダラメイガの幼虫は発育し、輪切りでその発育は最も早く、**25°Cの条件で約35日**でした。
- ノシメマダラメイガは玄米よりも切り干し大根に多く産卵することがあります。

切り干し大根

輪切り



平均発育日数

34.8日

千切り



37.0日

割り干し



40.9日



幼虫



成虫

成果の活用

- 本研究成果は、切り干し大根に生きた本種幼虫が発見された際、その**発育日数は、商品への混入時期推定**のための目安になります。また、乾燥野菜は、本種が産卵し易く、異物昆虫として混入する可能性に留意が必要です。

参考論文

宮ノ下明大・宍戸功一・岩崎修 (2019) ペストロジー, 34: 19-22.

新潟県農業総合研究所食品研究センター、岩崎食品との共著の成果です。